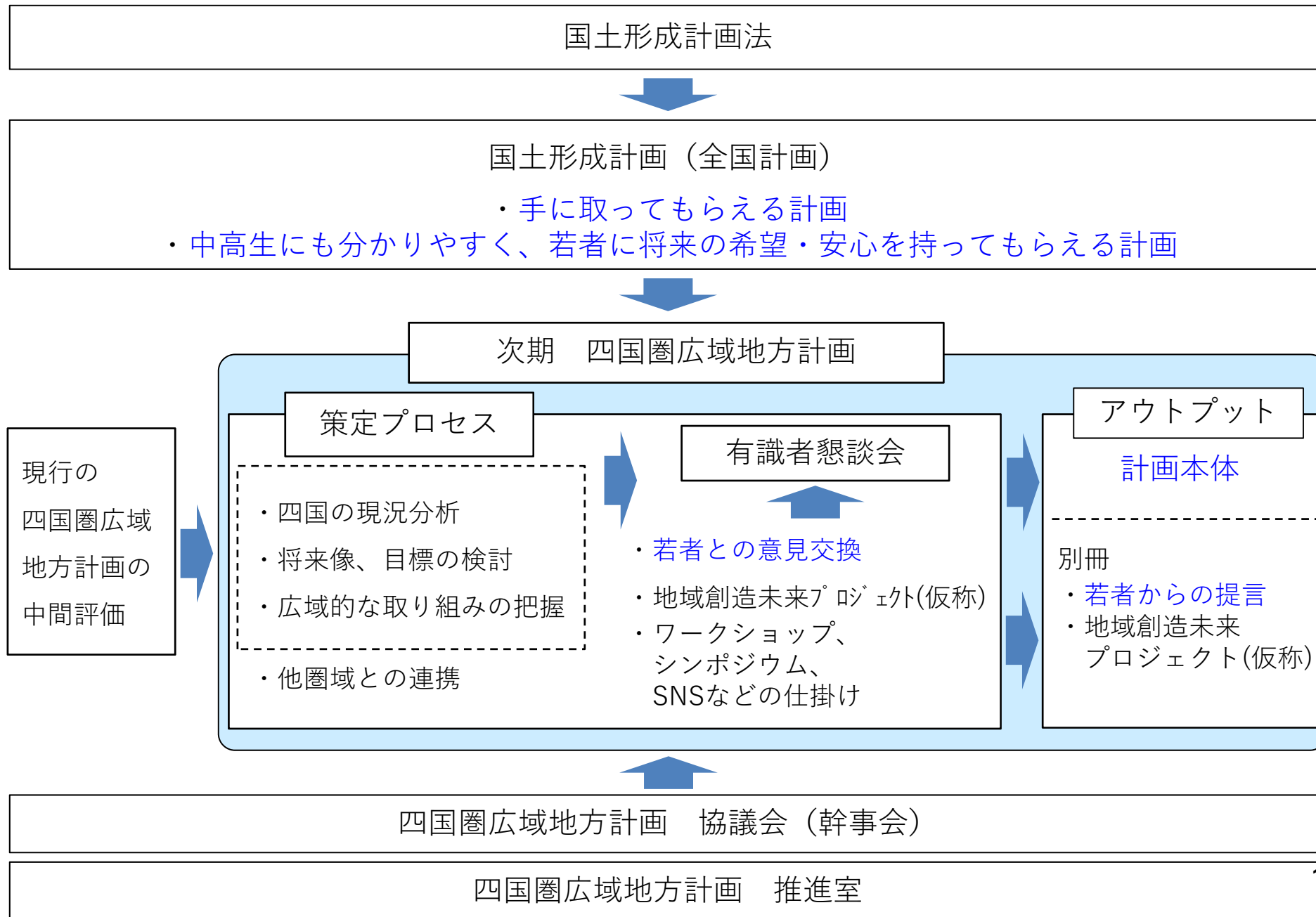


若者との意見交換について

若者との意見交換の位置付け



若者との意見交換の開催概要

【第1回 若者との意見交換】

日 時：令和4年12月12日（月）13時～15時

対 象：四国大学の20代学生

男性3名、女性3名の計6名

（徳島県出身5名、香川県出身1名）

内 容：「四国で豊かに住み続けるには～10年、20年、30年後を見据えて～」
を基本としつつ、以下のテーマについて意見交換を実施



▲意見交換会の様子

テーマ	
①	四国のいいところ、悪いところ（不足しているところ）
②	大学卒業後も四国に残りたいか（残りたい理由・残りにたくない理由）
③	四国が元気になるために力を入れてほしいところ （育児、教育、地域環境、観光資源、産業、福祉、老後、やりがい等）

若者との意見交換の結果概要

第1回 若者との意見交換で得られた主なご意見

① 四国のいいところ、悪いところ（不足しているところ）

- 【いいところ】海・山・川など自然が多い / 人が優しい
- 【悪いところ】交通網が不便 / 遊ぶところが少ない

② 大学卒業後も四国に残りたいか（残りたい理由・残りたくない理由）

- 半数が四国（地元）に残りたい。残り半数は迷っているという回答。
- 【残りたい理由】家族や友達が近くにいる / のどかな雰囲気が良い
- 【残りたくない理由】仕事がない / 遊べるところが少ない

③ 四国が元気になるために力を入れてほしいところ

- 県外への移動手段として新幹線やきれいな夜行バスがほしい。
- 路線バスや汽車、タクシーなど交通系全部を便利にしてほしい。
- 映像系や演劇系など職種を増やしてほしい。
- 徳島市内以外の遊べる場所（映画館やテーマパーク等）やスーパー、ライブ会場等を増やしてほしい。

引き続き、新たな四国圏広域地方計画の策定に役立てるべく、若者との意見交換を継続的に実施し、大都市在住の四国出身の方、四国出身以外の方など多様な意見を取り入れるとともに、先進的な取り組みを行っている地域でのフィールドワークなどを行う。